

2022年5月号(5月18日発行) / 通巻第904号

帰ってきたくなる 行ってみたくなる

東シナ海の宝のまち



広報あくね

阿久根

いっしょに泳ぎたい！

主な記事

防災情報	4
令和4年度阿久根市消防団紹介	8
プレミアム付商品券事業・フォトコンテスト事業	12
【壮年世代】新規就農者支援給付金の年齢上限引き上げ	13
肺がん・結核検診が始まります	16
令和4年度区長のご紹介	19

5

2022 No.904

Photo

大川小学校
こいのぼり



④



①



⑤



⑥



③



②

災害に備える

市内各地で毎年災害が発生しています。



・ 瀬田橋の堤防決壊

大雨や台風など、災害が発生しやすい時期を迎えます。

毎年、全国各地で大規模な災害が発生しており、本市においては、令和3年8月11日から19日までの前線停滞による大雨により、人的被害はなかったものの、市内各地で浸水やがけ崩れなどの被害が発生しました。

災害はいつ起こるかわかりません。梅雨を控え、今一度、災害への備えについて確認しておきましょう。

市内で死者10名を出した昭和46年の集中豪雨
(当時の広報紙より)



各地の被災状況

①長迫線（ガードパイプ崩落）②古里地区農地（崩土）③山下川（河川増水）④阿久根中学校（冠水）⑤茶円ヶ段川（破堤）⑥阿久根清掃社裏（崩土）⑦瀬之浦下地区農地（がけ崩れ）⑧⑨田代中線（路面下の空洞化）⑩折多小学校（がけ崩れ）⑪尻無本線（崩土）⑫八郷地区民家裏（がけ崩れ）

令和3年度中の阿久根市での大雨・台風による避難情報

令和3年5月20日～5月21日 大雨

- ・市内全域に高齢者等避難発令（警戒レベル3）
対象：10,027 世帯 19,786 人

令和3年7月10日～7月11日 大雨

- ・大川6地区に高齢者等避難発令（警戒レベル3）
対象：828 世帯 1,414 人
- ・大川6地区に避難指示発令（警戒レベル4）
対象：828 世帯 1,414 人

令和3年8月8日～8月9日 台風9号

- ・避難情報発令なし

令和3年8月11日～8月19日 大雨

- ・市内全域に高齢者等避難発令（警戒レベル3）
対象：9,980 世帯 19,502 人
- ・市内全域に避難指示発令（警戒レベル4）
対象：9,980 世帯 19,502 人



災害に備えて 防災対策や避難所の確認などをお願いします

問 総務課 危機管理係 ☎ 73-1210

① 事前の確認・早めの避難をしましょう！

自宅や学校・職場には、どのような危険箇所があるのか確認しましょう

自宅や学校・職場など普段生活する場所には、どのような災害危険（浸水やがけ崩れなど）があるのか、各世帯に配布した「防災ガイドマップ」や防災情報サイト（重ねるハザードマップなど）により事前に確認しておきましょう。

市から発令される避難情報について確認しましょう

状況に応じた避難行動を確認するとともに、身の危険を感じたら市からの避難情報の発令を待つことなく、安全な場所へ自ら避難しましょう。

【警戒レベル別の避難情報等】

警戒 レベル	住民の方がとるべき行動	避難情報 (阿久根市が発令)	気象警報等 (気象庁等が発表)
5	・ 命の危険、直ちに安全確保！	緊急安全確保	大雨特別警報 氾濫発生情報

～ 警戒レベル4までに必ず避難 ～

4	・ 危険な場所から全員避難！	避難指示	土砂災害 警戒情報
3	・ 危険な場所から高齢者等は避難！ ・ 高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難しましょう。	高齢者等避難	大雨警報 洪水警報
2	・ 自らの避難行動を確認！ ・ 防災ガイドマップ等により、災害危険を再確認し、避難情報を把握する手段を再確認しましょう。		大雨注意報 洪水注意報
1	・ 災害への心構えを高める ・ 今後の情報に注意しましょう		早期注意情報 (警報級の可能性)

※ 各情報は、警戒レベル1～5の順序で発令されるとは限りません。

防災マップ QR コード
(市ホームページ)



避難所の位置、避難所までの経路や移動手段について確認しておきましょう

市では、災害の種別に応じて、対応可能な避難所を段階的に開設します。

自宅や学校・職場など普段生活する場所から避難所までの避難経路や移動手段について事前に確認しておきましょう。

【阿久根市の避難所】

地区	避難所	所在地
阿久根	総合体育館	赤瀬川 2486 番地 1
	B & G 体育館	赤瀬川 2486 番地 1
	農村環境改善センター※	赤瀬川 2098 番地 25
	阿久根小学校	栄町 94 番地
	阿久根中学校	波留 5529 番地
	風テラスあくね	塩鶴町二丁目 2 番地
	中央公民館鶴見分館※	鶴見町 166 番地
大 川	旧大川中学校※	大川 8250 番地
	大川地区公民館	大川 8219 番地 1
	牛之浜区集落センター	大川 10676 番地
西 目	西目小学校	西目 1245 番地
	みなみ保育園	西目 2086 番地
	西目地区集会施設※	西目 2142 番地 2
	番所丘公園	西目 6812 番地 439
山 下	山下小学校	山下 834 番地
	遠矢公民館	山下 66 番地 2

地区	避難所	所在地
尾 崎	尾崎小学校	山下 5916 番地
	尾崎公民館	山下 5572 番地 1
鶴川内	鶴川内中学校	鶴川内 10300 番地
	鶴川内地区集会施設※	鶴川内 5033 番地 11
田 代	山村開発センター	鶴川内 6614 番地 9
	田代小学校	鶴川内 7257 番地
	田代下地区集会施設	鶴川内 8149 番地乙 2
折 多	折多小学校	折口 1760 番地
	折多地区集会施設※	多田 26 番地 5
	子ども発達支援センター こじか	折口 1807 番地 3
脇 本	脇本小学校	脇本 8060 番地
	三笠中学校	脇本 7877 番地
	脇本保育園	脇本 8043 番地
	脇本地区公民館※	脇本 7363 番地
	脇本地区公民館 隼人分館屋内運動場	脇本 12047 番地
	黒之浜漁村の家	脇本 13972 番地

※印は主要な避難所（7カ所）

台風の接近や、大雨が予想される場合など、優先的に開設する避難所です。その他の避難所については、災害の状況に応じて段階的に開設します。

その他の「避難方法」についても確認しましょう

▶安全なホテル・旅館への「立退き避難」

通常の宿泊料金が必要になります。事前に予約状況などを確認しましょう。

▶安全な親戚や知人宅への「立退き避難」

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。

▶「屋内安全確保」

屋外への避難がかえって危険と判断される場合は、建物の2階以上や崖地などから離れた部屋などで安全を確保しましょう。

※土砂災害の危険がある区域では、**立退き避難**が原則です。夜間の大雨が予想される場合は、**早めに“避難”**しましょう。



② 家族で災害時の対応を話し合っておきましょう！

災害はいつ発生するかわかりません。

普段から災害が発生した場合に備え、家族の行動、避難所や移動手段を話し合っておきましょう。

また、家族が仕事や学校にいるときなどに災害が発生した場合を想定して、家族の集合場所などもあらかじめ決めておきましょう。



③ 情報収集に努めましょう！

災害時は、気象庁が発表する気象警報や市から発令される避難情報、避難所開設の状況など「防災に関する情報」をあらゆる手段で収集することが大切です。

情報収集の手段

- ▶ テレビ
- ▶ ラジオ
- ▶ 防災行政無線
- ▶ 市ホームページ
- ▶ 市公式LINE
- ▶ 気象庁キキクル（危険度分布）
- ▶ 各種防災アプリ
 - ・ Yahoo! 防災
 - ・ NHK ニュース・防災 など



緊急速報（エリア）メール

市では、避難指示などの緊急かつ重要な情報について、各携帯電話会社（NTT ドコモ、KDDI、ソフトバンクなど）を通じ、阿久根市地域内の対応する携帯電話にメッセージを一斉送信することとしています。

緊急速報（エリア）メールは、申込不要で通信料も無料ですが、機種や携帯電話の設定によっては、受信できない場合がありますので、あらかじめ各社窓口またはホームページなどでご確認ください。

※緊急地震速報や津波警報などは、国（気象庁）から配信されます。



登録制防災メール

市では、避難情報や避難所開設の状況など防災に関する情報をお知らせするため、登録者に対し「防災メール」により情報配信を行っています。

緊急速報（エリア）メールと異なり、登録が必要ですが、市域外にいてもメールを受信することができます。

【防災メールの登録方法】

右のQRコードを読み込むかメールアドレス（t-akune@sg-m.jp）へ空メールを送信し、登録手続きを進めてください。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。



登録制防災メール



④家庭内、企業内の備蓄に努めましょう！

大規模な災害発生後には、食料品や生活必需品が品薄となったり、電気・ガス・水道などの供給がストップする恐れがあります。こうした事態に備えるため、各家庭や職場においても平常時から、**最低3日分、できれば1週間分程度の食料・飲料水・生活必需品などの備蓄**を心がけましょう。

なお、備蓄については、長期保存食の備蓄のほか、普段から少し多めに食料を購入しておき、使った分を常買い足していくことで、一定量の食料を備蓄しておく方法も有効です。



防災アドバイザーによる出前講座を行っています

市では、地域防災力の向上を図り、防災体制の充実と災害に強いまちづくりを目指すため、防災出前講座を行っています。

防災士の^{よしあき}柏木義昭さんを防災アドバイザーとして派遣し、身に付けていただきたい防災知識や災害への対応などについて出前講座を行いますので、ぜひご利用ください。



土砂災害に備えた取り組み

6月は土砂災害防止月間です。市では土砂災害に備え、防災訓練と防災講演会を実施します。

土砂災害防災訓練（避難訓練）

6月5日(日)に、土砂災害防災訓練（避難訓練）を予定しています。

お住まいの区（自主防災組織）の実施する訓練に積極的に参加し、ご自宅から避難所などの安全な場所までの経路や所要時間、非常持出品などを確認しましょう。

防災講演会の開催

6月5日(日)に、豪雨災害への対応や防災意識の高揚を目的として、鹿児島県防災アドバイザー制度を活用した防災講演会を開催します。ぜひ、ご来場ください。

- ▶ **講演内容** 「過去の豪雨災害の状況と自主防災組織活動について」(仮題)
- ▶ **講師** 鹿児島県専門防災アドバイザー
津田 盛吉 せいきち
- ▶ **日時** 6月5日(日)
開場 13:00
講演 13:30～15:00
- ▶ **場所** 風テラスあくね ホール
- ▶ **入場料** 無料
- ▶ **問い合わせ先** 総務課 危機管理係 73-1210 (直通)





地域防災のために頑張ります！

令和4年度阿久根市消防団紹介



団長 中村 主税 (ちから ちか)
 副団長 川畑 行雄 (かわはた ゆきお)
 副団長 田代 信郎 (たしろ のぶろう)

中央分団長

新 倉田 基一郎 (くらた さいいちろう)

三笠分団長

瀬戸口 誠 (せとぐち まこと)

大川分団長

川畑 浩 (かわはた ひろし)

鶴川内分団長

児玉 武久 (こぎ たけひさ)

赤瀬川分団長

榎田 雄紀 (えのき ゆうき)

折多分団長

再 春田 和昭 (はる かつあき)

山下分団長

新 若松 隆洋 (わかまつ たかひろ)

西目分団長

猿楽 士宗 (さるが したけ)

女性消防隊長

花木 京子 (はなぐさ きょうこ)



新入分団員

中央分団

再 落 俊輔 (おち しゅんすけ)

三笠分団

下澤 秀太 (しもづた しゅうた)

小田 淳史 (おだ じゅんし)

桐野 成明 (とうの なるあき)

上原 淳兵 (じゅんべい じゅんべい)

京田 雄哉 (きょうた ゆうや)

大川分団

下園 大樹 (しもぞの たいき)

早田 彰史 (はやた しょうし)

赤瀬川分団

花田 宏輔 (はなだ こうすけ)

鶴川内分団

福永 義斉 (ふくなが よしなり)

折多分団

寺脇 晃樹 (てらわき こうき)

西目分団

長野 孝哉 (ながの たかや)

大田 和輝 (おおた かずき)

田島 宏紀 (たじま ひろき)

宏紀 (佐潟班)

阿久根地区消防組合 消防救助技術指導会

阿久根地区消防組合消防救助技術指導会を4月20日、阿久根消防署で開催しました。

この指導会は、救助技術の高度化に必要な基本的要素を錬磨し、消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養い、住民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的に開催しています。

今回は「ほふく救出(連携)」「はしご登はん(基礎)」「引揚救助(連携)」の3種目の競技を実施しました。指導会上位の選手は、5月27日に鹿児島県消防学校で開催される鹿児島県消防救助技術指導会に出場します。



引揚救助(連携)



ほふく救出(連携)



はしご登はん(基礎)

新工場建設 雇用創出に期待

ヤナセ産業と立地協定を締結



4月27日、市ではヤナセ産業(株)と工場の増設に関する立地協定を締結しました。

同社は半導体関連部品のセラミックパッケージを製造する、本市を代表する会社の一つです。

今回、品質管理の向上や生産規模の拡大を目的として、工場の増設を行い、新たに15名の採用を予定しています。

調印式は、県の平林商工労働水産部長(写真右)の立ち合いの下に行われ、大戸龍毅^{りゅうき}常務(写真左)は「地元の雇用創出や活性化に繋がりたい」とあいさつしました。

新工場は令和4年11月に操業予定としており、今後ますますの地域経済の活性化が期待されます。

<本人メッセージ>

【福寄さん(写真右から2人目)】

鶴翔高校を卒業し、福岡の大学を出て阿久根に戻ってきました。高校時代から阿久根の方々には大変お世話になり、楽しい思い出が詰まった場所です。皆さんとお会いできること、お話できることを楽しみにしています。皆さんのお力添えをよろしくお願いいたします。

【桐野さん(写真左から2人目)】

専門学校を卒業し、社会人スタートの年で右も左も分かりませんが、これまでの知識と経験を活かし頑張ってまいります。ご指導ご鞭撻の程、お願いいたします。見かけましたらお声かけいただけると嬉しいです。



市では4月1日付けで、福寄^{のぞみ}さん、桐野^{あやか}恵佳さんの2名を地域おこし協力隊に任命しました。

2人は、いずれも長島町の出身で、本市の地域おこし協力隊員としては初めてのウターン者となります。

若者の雇用および起業促進コーディネーターとして、市内の企業、事業所、個人事業主などを訪問し、若者の地元定着・確保の視点で、人材募集に関する情報発信の支援などに当たります。

若者の雇用、起業促進コーディネーター 地域おこし協力隊 新たに2名を任命



東京練馬区「照姫まつり」 阿久根からも2社が出店



4月24日、東京都練馬区で行われた第35回照姫まつりに、地元から又間水産、三笠えのき茸生産組合の2社が参加し、市の特産品のPRを行いました。

これは練馬区の前川耀男区長が阿久根小学校に在籍していたことが縁で照姫まつり開催の案内があり、参加したものです。

あいにくの雨模様にも関わらず多くの来場者でにぎわいました。

受講生13名が1年間の講座を修了 令和3年度営農講座閉講式



農政課が主催する令和3年度営農講座の閉講式が、3月13日、農村環境改善センターで行われました。

講座は昨年4月から今年3月まで月1回開催され、農業に関する基礎や農業機械の使い方、市の重点品目の豆類や季節野菜の栽培方法など実習を交えながら学びました。

受講生は「阿久根の豆栽培や各野菜作りの基礎を本格的に学ぶことができた。今後は自分の畑で試してみたいです」と話しました。

一緒に参加してみませんか？



BAMBIは現在、14名の会員で活動しています。ボランティア活動や他市町ジュニア・リーダーとの交流活動など自分たちで企画し、取り組んでいます。

- 小学6年生～高校3年生まで加入できます
- 毎月第3土曜日に定例会
- 年会費は1,000円

お申し込み、お問い合わせはこちらまで！

生涯学習課 社会教育係
(風テラスあくね内) ☎ 72-1051

小6・中・高校生が学年の壁を越えて活動 BAMBIが10周年記念誌作成



阿久根ジュニア・リーダークラブBAMBIが令和3年12月に結成10年を迎え、記念誌を作成しました。

内容は、子どもたちのリーダーとしての役割を担うためのボランティアやレクリエーションなどの活動や、BAMBIがこれまで考案したレクリエーションや取り組んできた活動を一冊にまとめたものです。

記念誌は、市内小・中学校や児童クラブ、生涯学習課で閲覧できます。

自由に

ご活用ください



阿久根市の概要



移住者から見た
阿久根市の魅力



移住時に
活用できる
さまざまな制度



活用例

- ホームページにQRコードを掲載
- 名刺にQRコードを掲載
- メール署名欄へのURL掲載
- 企業説明会で放映 など

問 商工観光課 商工振興係 ☎73-1278

(左) 司会者 宮内ありささん、(右) 地域おこし協力隊 津崎信乃さん



「阿久根市で働く魅力」を発信するため4月14日、鹿児島市のスタジオで撮影が行われました。

この取り組みは、市外の求職者に映像を通して本市の魅力を知ってもらい、市内企業の採用につなげることを目的として今回初めて作成したものです。

商工観光課職員と地域おこし協力隊が出演し、「阿久根市について」「阿久根市の魅力」「移住時に活用できる制度」をテーマに3本の動画を作成しました。

動画は令和5年4月14日まで視聴することができます。

市内事業者の採用活動を動画でサポート 阿久根市で働く魅力を伝える動画を配信

一まちづくりはひとづくりから

西平良将市長の主な活動

市ホームページもご覧ください。

阿久根市 市長の活動報告

検索



4月

4月

活動内容

- | | |
|-----|-------------------------------------|
| 18日 | 第1回県市長会定例会（鹿児島市） |
| 19日 | 阿久根市民生委員児童委員協議会総会 |
| 20日 | 阿久根地区消防組合消防救助技術指導会 |
| 21日 | 県市町村社会基盤整備推進協議会理事会および第67回定期総会（鹿児島市） |
| 22日 | 第1回原子力安全対策連絡協議会 |
| 24日 | 関東鹿児島県人会連合会第37回大会（東京都渋谷区） |
| 27日 | ヤナセ産業(株)との立地協定調印式 |
| 30日 | 「第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会」決起大会（鹿児島市） |

阿久根フィロソフィ ～市職員人材育成の指針～

「物事をシンプルに捉える」

物事の本質を捉えるためには、複雑な物事であってもシンプルに捉え直すことが必要です。



市内7事業者の採用担当者ら9名が参加 採用力向上に関する研修会を開催

4月15日、採用力向上に関する研修会を風テラスあくねで開催しました。(株)マインビの宮本康裕さんを講師に迎え、データや事例などを基に、採用現場の実態や、求職者が求めることなどを説明。自社の魅力発見のためのグループワークも交え講義が行われました。

参加者からは「PRすべき点を改めて考える機会となりました」という声がありました。



市制 70 周年記念事業

阿久根市プレミアム付商品券事業を実施します

問 商工観光課 商工振興係 ☎ 73-1278

市では、市民の消費行動を喚起し市内経済の活性化を図るため、市民を対象とした、市内取扱店舗で利用できるプレミアム付商品券を販売します。

◆購入対象者

阿久根市に住所を有する方

◆発行数

2万セット

◆販売額

額面 1 万円を 3 千円で販売
(プレミアム額 7 千円)

◆発行総額

2 億円
(うちプレミアム部分 1 億 4 千万円)

◆購入方法および販売開始時期

6 月中に全世帯に対して購入引換券を発送し、6 月 18 日(土)から販売開始予定です。詳しい購入方法については、各世帯に配布するチラシなどで改めてお知らせします。

◆使用期間

令和 4 年 12 月 31 日(土)まで

◆利用可能店舗

購入引換券と一緒に取扱店舗一覧を同封しますのでご確認ください。

なお、取扱店舗の登録は随時行います。登録を希望される場合は、阿久根商工会議所(☎ 72-1185)へご連絡ください。

※市ホームページでも随時掲載予定です。

市制 70 周年記念事業

あくねフォトコンテスト事業を実施します

問 商工観光課 観光推進係 ☎ 73-1114

阿久根の四季折々の魅力を発信するため、あくねフォトコンテスト事業を行います。各テーマに沿った写真を募集期間中にご応募ください。詳しくは阿久根市観光サイトをご覧ください。

◆応募資格

- ・プロ・アマ、年齢、性別、国籍は問いません。
- ・国内在住の方に限ります。
- ・各テーマにつき、一人 3 点まで応募できます。

◆応募方法

メール、応募フォーム(Google フォーム)、インスタグラム、郵送、持参のいずれかの方法によりご応募ください。

◆募集テーマ・募集期間

募集テーマ	募集期間
阿久根の春	5 月 2 日(月)～6 月 30 日(木)
阿久根の夏	7 月 1 日(金)～9 月 14 日(水)
阿久根の秋	9 月 15 日(木)～11 月 16 日(水)
阿久根の冬	11 月 17 日(木)～令和 5 年 2 月 3 日(金)

◆賞・賞品(テーマごと)

【最優秀賞】1 作品…5 万円分相当の市特産品
【優秀賞】3 作品…3 万円分相当の市特産品
【入選】10 作品…1 万円分相当の市特産品

※写真の撮影時期は問いませんので
多くの応募をお待ちしています。



市観光サイト

令和 4 年度新規事業

阿久根大島行渡船費等の補助を実施します

問 商工観光課 観光推進係 ☎ 73-1114

阿久根大島の周年観光の実現を図るため、7 月から 8 月を除いて阿久根大島に渡船される方の渡船費と渡船事業者の燃料費の一部を補助します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

◆補助の内容

補助対象者として認定を受けた渡船事業者が対象期間内において、渡船した場合に補助金を交付します。

- ・渡船費補助…渡船に係る運賃の 2 分の 1 (上限: 500 円/人)
- ・燃料費補助…運航した日数につき 1 万円 (上限: 10 万円/月)

◆対象期間

認定を受けた日から 11 月 30 日まで(※7 月 1 日から 8 月 31 日までを除きます)



市ホームページ

新商品の開発を行う事業者を支援します

問 商工観光課 商工振興係 ☎ 73-1278

阿久根の観光資源や地域資源を活用した商品やサービスの企画・開発を行う事業者などに対して補助金を交付します。

※食品に関係する新商品開発に限ります。

◆ 補助対象経費

- ▶ 試作および実験に係る原材料費
- ▶ 機械装置・設備類の購入費および借上料
- ▶ 製造および改良に係る加工料
- ▶ パッケージ、ラベルなどのデザインの開発および作成に係る経費
- ▶ 調査分析に係る経費
- ▶ 専門家などの招へいに係る経費
- ▶ 施設整備などに係る経費
- ▶ マーケティング・調査に係る経費
- ▶ 新商品の商談会への出展等販路開拓・販路拡大に係る経費 など

◆ 補助額

- ▶ 補助対象経費などに要する経費の2分の1以内の額
- ▶ 60万円を限度とする。

※機械装置・設備類の購入費を含む場合は100万円を限度とする。



飲食店の店舗改装費を補助します

問 商工観光課 商工振興係 ☎ 73-1278

「食のまち阿久根」の魅力を最大限に引き出し、より多くの阿久根ファンを獲得するため、一定の条件で店舗の改装や接客の向上を図ろうとする市内飲食店に対して補助金を交付します。

◆ 補助対象工事など

- ▶ 外壁の張り替え、塗装、補修または補強
- ▶ 壁、床および天井の張り替え、補修または補強
- ▶ トイレの改装（便器の取り替えを含む。）
- ▶ 看板、暖簾の取替または補修、従業員の制服の購入 など

◆ 補助額

- ▶ 補助対象工事などに要する経費の2分の1以内の額
- ▶ 50万円を限度とする。

【壮年世代】新規就農者支援給付金の年齢上限を引き上げました

問 農政課 農政管理係 ☎ 73-1142

新規就農者の初期段階を支援するため、45歳以上の壮年世代の新規就農者に対し交付される「壮年世代新規就農者支援給付金」の交付対象者の年齢上限が「55歳未満」から「60歳以下」に引き上げました。

◆ 主な要件

- ▶ 市内に住所を有していること
- ▶ 市税などの滞納がないこと
- ▶ 認定農業者または認定新規就農者の認定を受けること
- ▶ 就農開始時の年齢が45歳以上60歳以下であること

◆ 交付対象期間

- ▶ 45歳以上55歳未満の方
就農開始日から2年の範囲
- ▶ 55歳以上60歳以下の方
就農開始日から1年の範囲

◆ 交付額

- ▶ 50万円／6カ月

男性に対する風しん対策を実施します

令和6年度まで

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 73-1228

風しんの発生とまん延の予防のため、**風しん抗体の低い世代の男性（昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた方）**を対象に、無料で風しん抗体検査と予防接種を行います。

風しん対策は、令和元年度から令和3年度までの予定で実施しましたが、全国的に受診率が低いことから、令和6年度までの延長が決定しました。対象となる方は、早めに受検・接種をお願いします。

なお、抗体検査と予防接種を受けるには、対象者へ発送するクーポン券が必要です。

◆ 実施期間 令和4年度から令和6年度まで（3年間の延長）

◆ 対象者

阿久根市にお住まいで、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性で、令和元年度から令和3年度までに抗体検査と予防接種を受けていない方



◆ 実施内容

- ▶ 風しん抗体検査
- ▶ 予防接種（抗体検査の結果、抗体値の低い方のみ）

◆ 実施方法

- ▶ 抗体検査（血液検査）
 - ① 市が行う総合健診で実施
 - ② 各職場で行う職場健診で実施
 - ③ 各医療機関で実施
- ▶ 予防接種（抗体検査の結果、抗体値の低い方のみ）
 - 各医療機関で実施 ※医療機関によっては、事前の予約が必要な場合があります。

◆ クーポン券について

抗体検査および予防接種の際はクーポン券が必要です。忘れずにお持ちください。

① 発送時期について

令和3年度までに抗体検査および予防接種を受けていない方へ、令和4年5月中に発送します。
新たに届くクーポン券をお持ちください。

② 紛失した場合

再発行しますので、健康増進課 保健予防係（☎73-1228）へご連絡ください。

【風しんとは？】

風しんウイルスの飛沫感染によって起こり、潜伏期間は2～3週間です。軽いかぜ症状ではじまり、発疹、発熱、後頸部リンパ節腫脹などが主症状です。

妊婦が妊娠早期に感染すると、先天性風しん症候群と呼ばれる病気により心臓病、白内障、聴力障害などの障がいを持った児が生まれる可能性が高くなります。

平成30年から令和元年にかけて都市圏で成人男性を中心に風しんが流行した際は、5人の先天性風しん症候群の報告がありました。

今後いつ流行するか分かりません。予防接種を受けると、20年近く抗体が持続するので、早めに接種をして予防しましょう。

風しん予防接種費用の助成を行います

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 73-1228

風しんへの感染と先天性風しん症候群の発生を予防するため、風しん予防接種が必要と判断された方に対し、費用の一部を助成します。

◆対象者 次の要件を全て満たしている方

- ▶ 予防接種の当日において、阿久根市に住民票のある方
- ▶ 風しん抗体価が低い方（H I 法（赤血球凝集抑制法）を用いた検査にあつては抗体価16倍以下、E I A法（酸素抗体法）を用いた検査にあつては抗体価8.0未満である方）
- ▶ 予防接種法に定める定期予防接種の対象ではない方

◆助成対象のワクチン

- ▶ 風しんワクチン
- ▶ 麻しん風しん混合ワクチン

◆助成の金額及び交付回数 1回 上限6,000円

※ただし、費用が上限に満たない場合は、その金額が上限

◆申請方法

風しん予防接種費用助成金交付申請書兼請求書に、次の書類を添付して、予防接種を受けた日から6カ月以内に健康増進課保健予防係へ提出してください。

なお、様式は市ホームページからダウンロードできます。

- ▶ 医療機関が発行する領収書（金額・ワクチンの種類・接種日が分かるもの）
- ▶ 抗体検査の結果が確認できるもの
- ▶ 接種者本人の口座が確認できるもの

高齢者肺炎球菌予防接種を実施しています

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 73-1228

高齢者肺炎球菌予防接種とは、主に肺炎球菌感染症による重症化予防を目的とした予防接種です。接種義務はなく、自らの意思で接種を希望する方だけが受けるものです。

◆実施期間 令和5年3月31日^金まで（ただし、休診日を除く）

◆実施場所 協力医療機関（一覧表は予診票と同時に配布しています）

◆対象者 令和5年4月1日時点で65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の方（※過去に肺炎球菌ワクチンを接種したことがある方は対象外）

◆接種費用 2,500円 ◆接種回数 1回



対象者には、4月中旬に予診票を配布してあります。4月以降に転入された方、予診票を紛失された方は、健康増進課 保健予防係（☎ 73-1228）へご連絡ください。

肺がん・結核検診が始まります

40歳以上の方は、年に1回は受けましょう！

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 73-1228

◆ 期間 6月13日(月)～7月1日(金)のうち指定された17日間

◆ 場所 市内各地区 ※6月26日(日)は保健センターで実施します。

◆ 検診料金 40歳～64歳：300円 65歳以上：無料（年齢は令和5年3月31日時点）

※申込者には、受診票を5月下旬に送付します。

※受診票が届いていない方も受診できますので、詳しい日時・場所については健康増進課 保健予防係（☎ 73-1228）までお問い合わせください。



まちの健康相談室をご利用ください

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 73-1228

「何だか眠れない日々が続いている」「血糖値や血圧について気になっていることがある。食事について聞きたい」「口臭が気になる」など、あなたの健康、家族の健康について、保健師（健康全般）・歯科衛生士（お口の健康について）が相談をお受けします。どなたでもご利用いただけますので、お気軽にご相談ください。

◆ 日程 6月7日(火) 7月12日(火) 8月23日(火) 9月13日(火) 10月11日(火)
11月8日(火) 12月13日(火) 1月10日(火) 2月14日(火) 3月14日(火)

◆ 時間 9:30～11:00

◆ 場所 保健センター

◆ 対象者 阿久根市に住所がある方

◆ 持参するもの 健康手帳・お薬手帳・健診結果・糖尿病手帳など、相談されるときに参考になるもの。

血圧測定や
体脂肪率測定もあります



特設人権相談の実施のお知らせ

問 市民環境課 住民年金係 ☎ 73-1218

人権尊重思想の普及高揚のために、人権擁護委員が「特設人権相談」を実施します。

家庭内の問題、子ども、女性、高齢者や障がい者などの人権の問題でお困りの方は、相談は無料ですので、この機会にご相談ください。

なお、新型コロナウィルス感染症の感染拡大状況により、中止することがあります。

◆ 日時 6月1日(水) 10:00～15:00

◆ 場所 中央公民館 鶴見分館（旧：働く女性の家）
三階会議室

◆ 人権保護委員 高崎 良二さん（りょうじ） 河野 俊一さん（しゅんいち）
川畑 ゆかりさん（ひろゆき） 飛松 博之さん（ひろゆき）

子育て支援カフェをご利用ください

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 73-1228

妊婦さんや毎日子育てを頑張るママたちのために、親子が気軽に利用できる子育て支援カフェを開設します。

楽しく遊んだり、話したり、ほっと一息つきませんか。お気軽にお越しください。

◆ 日程 月1回（上記「まちの健康相談室」の日程と同じ）

◆ 時間 9:00～正午

◆ 場所 保健センター

◆ スタッフ 保健師・保育士・助産師など

認知症について理解を深める取り組みをしています

問 阿久根市地域包括支援センター ☎ 73-1272

認知症は誰もがなる可能性がある病気です。私たちが認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、多くの人が認知症について正しく理解することが大切です。

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症の人やその家族の「応援者」です。認知症サポーターは認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かい目で見守る人のことです。市では、小・中学校をはじめ、さまざまな企業や地域の集まりで、認知症サポーター養成講座を開催しています。ぜひ、あなたも認知症について学び、認知症サポーターとして、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりと一緒に考えてみませんか？

◆ 内容
認知症とはどんな病気（症状、診断、治療、予防）
認知症の人と接するときの心構え

◆ 時間 60 ～ 90 分（実施時間は相談可能）

◆ 費用 無料

※開催希望日 1 カ月前までに地域包括支援センターにお申し込みください。

おれんじカフェ「よかよか」

認知症の方や家族の方が少しでもほっとできる時間を過ごしていただく場として、また、認知症になっても住み慣れた地域で安心して過ごせる地域づくりを語る場として開催しています。認知症についての相談やレクリエーション活動なども行っていますので、気軽に参加してみませんか？

◆ 日時 毎月 1 回 月曜日
13：30 ～ 15：00

◆ 場所 保健センター

◆ 内容 脳活性化レクリエーション・制作
認知症や気になる情報などのミニ講話
個別相談（希望者）

◆ 費用 100 円（お菓子代など）
※地域包括支援センターに事前の申し込みが必要です。

自衛官を募集します

募集種目	募集資格		受付期間	第 1 次試験
幹部候補生	一般	22 歳以上 26 歳未満の方（20 歳以上 22 歳未満の方は大卒（見込み含む）、修士課程修了者等（見込み含む）は 28 歳未満の方）	3 月 1 日（火）～ 6 月 16 日（木）まで	6 月 25 日（土）
航空学生	海	18 歳以上 23 歳未満の方（高卒（見込み含む）または高専 3 年次修了（見込み含む）の方）	7 月 1 日（金）～ 9 月 8 日（木）まで	9 月 19 日（月）
	空	18 歳以上 21 歳未満の方（高卒（見込み含む）または高専 3 年次修了（見込み含む）の方）		
一般曹候補生		18 歳以上 33 歳未満の方（32 歳の方は、採用予定月の末日現在、33 歳に達していない方）	7 月 1 日（金）～ 9 月 5 日（月）まで	9 月 15 日（木）～ 18 日（日）
陸上自衛隊高等工科学校生徒	推 薦	男子で中卒（見込み含む）17 歳未満 ※ 1	10 月 1 日（土）～ 12 月 2 日（金）まで	令和 5 年 1 月 5 日（木）～ 7 日（土）
	一 般	男子で中卒（見込み含む）17 歳未満	10 月 1 日（土）～ 令和 5 年 1 月 6 日（金）まで	令和 5 年 1 月 14 日（土）・15 日（日）
自衛官候補生		18 歳以上 33 歳未満の方（32 歳の方は、採用予定月の 1 日から起算して 3 月に達する日の翌月の末日現在、33 歳に達していない方）	年間を通じて実施	受付時にお知らせします。

※ 1 成績優秀かつ学校長が推薦できる方

※ 年齢は令和 5 年 4 月 1 日現在

◆ 問い合わせ先

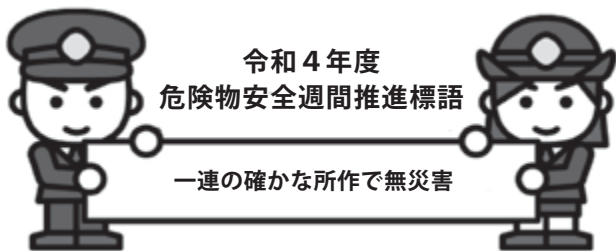
- ▶ 阿久根市役所 市民環境課 住民年金係 ☎ 73-1218
- ▶ 自衛隊鹿児島地方協力本部 薩摩川内出張所 ☎ 0996-22-2401
- ▶ 自衛隊募集相談員（敬称略）中面 幸人（内田区）・松木 博（槇之浦西）

令和4年度危険物安全週間(6月5日～6月11日)

問 阿久根消防署 ☎ 72-0119

ガソリンや灯油、消毒用アルコールなどは、火災を発生させる恐れが高いため、消防法で「危険物」として指定されています。

夏季は気温が高くなり、危険物の自然発火について十分な注意が必要となります。また、この機会にガソリンスタンドや工場、あわせて家庭内の危険物に関する保安と知識を高め、災害防止に努めましょう。



令和4年全国戦没者追悼式

問 市 福祉課 福祉係 ☎ 73-1240
県 社会福祉課 ☎ 099-286-2840

追悼式への参列を希望されるご遺族の方を募集します。

◆ 日程 8月14日(日)～8月15日(月)

◆ 式典 8月15日(月)

◆ 会場 日本武道館(東京都千代田区)

◆ 対象者

- ▶ 戦没者の配偶者および三親等内の遺族
- ▶ 一般戦災死没者の配偶者および三親等内の遺族

※過去に参列したことのない方を優先します。

※「次世代への継承」という観点から「18歳未満の遺族」についても募集します。

◆ 申込期限 5月31日(火)

◆ 申込先 福祉課 福祉係

命を守る住宅用火災警報器 設置していますか？点検していますか？

問 阿久根消防署 ☎ 72-0119

全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから、令和4年6月で12年を迎えます。

古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで火災を検知しなくなることがありますので、点検、取り替えをお願いします。



光ブロードバンドサービスが 市内全域で利用できます

問 企画調整課 企画調整係 ☎ 73-1214

市では、地域間の通信格差を解消するため、これまで光ファイバ網が未整備であった大川地区の全域と鶴川内・脇本地区の一部を整備しました。

この整備により、インターネットに接続する会社(プロバイダー)と契約することで、市内のどのご家庭も、光ブロードバンドサービスが利用できるようになりました。

詳しくは企画調整課までお問い合わせください。



1年間よろしくお願ひします

令和4年度区長のご紹介

地区	区名	氏名	地区	区名	氏名
阿久根地区	波留	宮田 博美	折多地区	内田	宮路 忠行
	高松	尻無濱 浩		大下	寺下 文雄
	新町	築地 純人		丸内	田中 優二 (新)
	町	佐潟 公人		陳之尾	上野 教次 (新)
	浜	濱崎 孝幸	西目地区	佐潟	猿樂 興路 (新)
	上野	古園 信男		高之口	西田 隆盛 (新)
	大丸	山本 大喜		飛松	尾上 進 (新)
	倉津	洲崎 勝利		栢	落 正志
	潟	馬見塚 徹雄		落	落 克郎
	遠見ヶ岡	鬼塚 泰正		大川島	馬見塚 啓一
	寺山	川原 修一		馬見塚	花園 國治 (新)
	中村	花田 勝喜 (新)	大川地区	牛之浜	松永 幹男 (新)
	浦	猿樂 豊 (新)		仲仁田	中野 不三佳数 (新)
	牧内	宇都 秀樹		中屋敷	奥平 一宗 (新)
	東牧内	磯畑 一昭		的場	吉野 悟 (新)
	段	新町 和正		川畑中	徳永 利美
	大尾	大尾 基弘		尻無	大田 幸矢
鶴川内地区	栢	宮原 貢 (新)	脇本地区	脇本馬場	野崎 繁利
	羽田	松崎 光男 (新)		脇本浜	播磨 孝治
	桑原城上	児玉 康彦		下村	野崎 正信 (新)
	桑原城下	黒蕨 春喜		上原	山下 道郎
	宮原	平床 時治		筒田	中野 芳美
	横手	高原 熊夫		桐野上	石原 昇
	菺野	羽田 又男		桐野下	石原 岩雄
	長谷	高原 重一		大淵川	園田 義美
	木佐木野	徳田 勇		瀬之浦上	古賀 正男
	尾原	中野 茂		瀬之浦下	川上 研悟
	米次	安里 吉明		古里	平瀬 悦男
	田代中	中野 廣道		槇之浦東	寺下 富雄
	田代下	築瀬 年明		槇之浦西	松木 博
山下地区	遠矢	田中 重則		深田	河野 寛二
	馬場	竹原 秀弘		黒之浜	梶尾 末義
	尾崎	尾崎 政美		大谷	久保 勝輔
	弓木野	折橋 雅彦		黒之上	堂之下 信也 (新)
折多地区	牟田	濱崎 修 (新)		大漣	石澤 和美
	永田上	新留 秀雄		小漣	田上 厚志
	永田下	肱黒 和美 (新)		松ヶ根	中川 武光
	折口東	田嶋 輝男		八郷	竹原 幸佑
	大林	春田 幸一			

(新) 本年度からの区長



講師 松下 美由紀 先生

エアロビクスインストラクター
健康運動指導士として活躍

参加者募集!!

健康プール 教室

運動したいけど、膝や腰の痛みで大変。
そんな方には体に負担の少ない水中での
健康づくりがおすすめです。

対象者 18歳以上で、市内に居住されている方

定員 先着20名（申込者が少数の場合、開講しない場合があります。）

期間 6月14日（火）～7月14日（木）の火・木 全10回

時間 13：00～14：30

場所 阿久根市B & G海洋センタープール

受講料 1,900円（保険料込）

申し込み 申込書に受講料を添えて申込先までご提出ください。

お問い合わせ・申込先

スポーツ推進課（総合体育館内） ☎ 73-4649
阿久根市赤瀬川 2486 番地 1

申込期限

5 / 31（火）
17：15 まで

-----キリトリ線-----

令和4年度 健康プール教室申込書

申込期限 5月31日（火）17:15まで

フリガナ		日中に連絡 可能な電話 番号	
氏名			
現住所	阿久根市	年齢 (申込時点)	歳

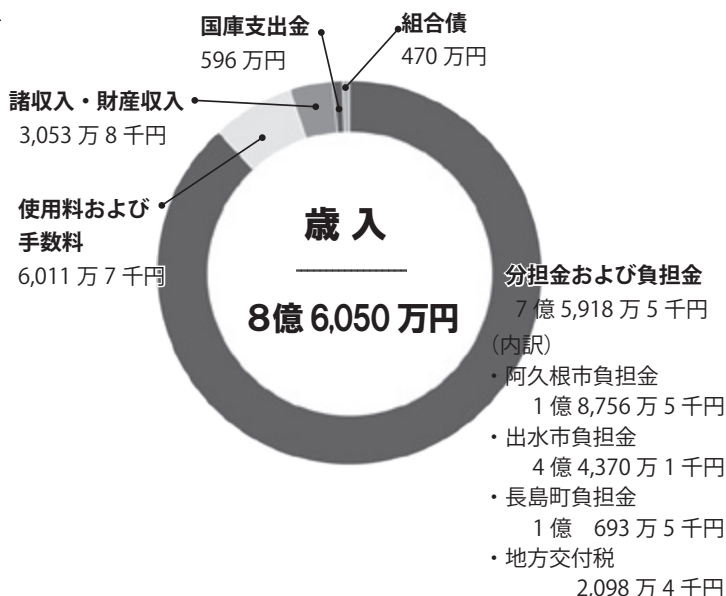
※連絡先は緊急時連絡が取れる番号を必ずご記入ください。提供いただいた個人情報は、本教室以外では使用いたしません。

※本教室は新型コロナウイルス感染症対策を行い実施しますが、感染拡大の状況によっては中止します。

歳入

主なもの

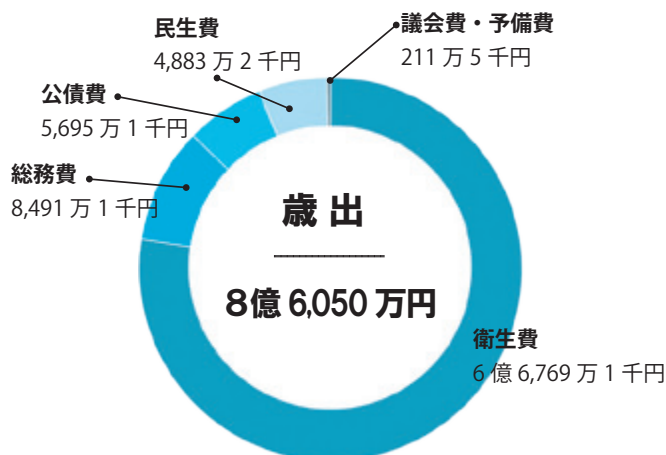
各市町からの負担金、使用料（じんかい処理場使用料等）および鉄・アルミなどの売払収入ならびに旧環境センター解体およびストックヤード整備事業に対する国庫補助金・組合債



歳出

主なもの

じんかい（ごみ）・リサイクル・し尿処理経費などの衛生費、借金返済に充てられる公債費、介護認定審査および障害支援区分認定審査判定業務の経費である民生費



- 阿久根市・出水市・長島町の人口合計
81,112人
（令和4年3月末）
- 住民1人あたりに使われるお金
10,609円

じんかい処理費	リサイクル処理費	し尿処理費	民生費	公債費	総務費ほか
4,957円	1,407円	1,868円	602円	702円	1,073円



税務職員採用試験受験者を募集します

人事院九州事務局と熊本国税局では、税務職員採用試験（高卒程度）の受験者を募集します。税務職員採用試験に合格し採用されると、全員が税務大学校に入校し、1年間、税務職員として必要な専門知識を習得するための研修を受けることになっています。その後、税務署に配属され、国税の仕事に従事することになります。申込受付期間は令和4年6月中旬から下旬を予定しています。受験資格等と受験申込の詳細は、人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報NAV I）をご覧ください。次にお問い合わせください。

問

- 1 人事院九州事務局
☎092-431-7733
- 2 熊本国税局人事第2課試験研修係
☎096-354-6171（内線6046）
- 3 出水税務署
☎0996-62-0200（自動音声案内）



消費税の適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）の説明会

消費税の仕入税額控除の方式として「適格請求書等保存方式」（いわゆる「インボイス制度」）が令和5年10月1日から導入され、令和3年10月1日から適格請求書発行事業者の登録申請の受付が開始されています。事業者の皆さまには、インボイス制度について理解を深めていただき、インボイス制度の実施に向けて必要な準備を進めていただくために、インボイス制度説明会及び登録申請相談会（個人事業者向け）を下表のとおり開催しますので、ぜひご参加ください。適格請求書等保存方式に関する詳しい情報は、国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp>）内の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

▶日時

5/24(火) 5/26(木)
6/14(火) 6/23(木)
いずれも10:00～11:30

▶場所

出水税務署 1階会議室
（出水市昭和町22-13）

▶定員

10名

▶留意事項

- ・参加料は無料です。
- ・事前予約制で開催しますので、参加を希望する場合は、開催日の前日までに、出水税務署法人課税部門までご連絡ください。
- ・定員に達し次第、締め切ります。

問 出水税務署 ☎0996-62-0200

福祉サービスに関する巡回相談について

市では、福祉に関するさまざまな問題解決をサポートするために、あいわの里相談支援センターに委託し、巡回相談を行います。相談には、社会福祉士、臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士、ジョブコーチなど専門の知識をもった相談員が対応します。「身体やこころに関すること」、「家庭や子育てに関すること」、「福祉サービス利用のこと」など、どのようなお困り事、心配事でもお気軽にご相談ください。また、予約は不要で、市民の方はどなたでもご利用できます。

▶日にち 6/16(木)

▶時間と場所

10:00～12:00

折多地区集会施設

13:00～15:00

脇本地区公民館

問 あいわの里相談支援センター

☎0996-75-2401

障がい者委託訓練生を募集します

障がいをお持ちの方で、早期の就職や再就職を目指す方を対象に、無料でパソコンを利用した講座を行います。

▶訓練内容

パソコンを利用した訓練（ワープロ、表計算、パワーポイントの機能・基本操作の習得など）

▶場所

川内能力開発協議会
（薩摩川内市青山町4597）

▶募集期間

6/6(月)～8/3(水)

▶願書提出先

最寄りのハローワーク

▶提出書類

入校願書、障がいを証明する手帳などの写し、写真1枚（縦4cm×横3cm）

問 国立・県営

鹿児島障がい者職業能力開発校

☎0996-44-2206

有料広告

**トラクター・重機
トラック・農機具**

古くても、壊れてても、不動車でも
見取り無料
どこでも
がけつきます！

どこよりも **高く買い取る** ことを目指しています！！

広報紙を見て、ご連絡下さった方へ粗品、又は買取額10%UP致します。

TEL:0986-77-9092

農機具高価買取専門店
アヴァンティ
〒885-1105 宮崎県都城市丸谷町

古物商許可 第951040015111号
携帯:080-3375-9750
FAX:0986-77-9092
<https://kaitorimiyazaki.jimdo.com>

2022

5月号

Vol.8

地域おこし協力隊通信

阿久根の美しい自然の中で、魅力を再発見し、得意を生かして阿久根を盛り上げたい。活動の様子を隊員月替わりでお伝えします。

地域おこし協力隊の津崎です。

今年度は、地域の皆さまと語り合う場所を作りたいという思いでフリーコーヒーをしています。

今まで、牛之浜区と高之口区で行いましたが、地域の方だけでなく、何をしているのか気になった通りすがりの方も参加しており、新たな交流の場となっています。幅広い年代の方が集まってお話しする機会になるので、もし見つけたときにはぜひお声がけください。

また、4月に入ってからシーカヤック体験やマウンテンバイク体験など多くの体験を行っています。小さいお子さんでも体験できるので、お気軽にご相談ください。

阿久根の自然を感じながら、一緒に楽しみましょう！

(地域おこし協力隊 津崎 しの)



地域おこし協力隊の中原です。

地域おこし協力隊になって半年が経ち、少しずつ阿久根のまちに慣れてきたかなと感じていますが、もっと阿久根を知っていきたいと思っています。

先日は、総合運動公園で印染め体験と無料ドッグランを計画しましたが、天候不良のため、印染め体験の場所を変えて、無料ドッグランのみ開催しました。最初は天気も大丈夫かなと期待していましたが、途中から雨足が強くなり中断することになってしまいました。

次に開催するときは、てるてる坊主をたくさん作って、皆さまのご参加をお待ちしています！

今年は、人と動物と一緒に楽しむことができる体験プランを新たに開発していきますので、ご興味のある方は、お気軽にご連絡ください。

(地域おこし協力隊 中原 まさ雅)

阿久根市地域おこし協力隊 Facebook、Instagram もあります。

協力隊への連絡は 阿久根市役所 商工観光課 (☎ 0996-73-1114)

(株) まちの灯台阿久根 (☎ 0996-72-3646) まで。



「百歳までシルバー会員」

シ ルバー人材センター会
員になって13年目を迎える吉田鈴子^{すずこ}さん。60歳を超えるまで特に農業に触れたことがなかった吉田さんですが、好奇心が強い性格からその奥の深さに魅了され、一年を通して市内のいろいろな農家に行っています。「ほんの少しずつだけど、農業を勉強できて本当に楽しい」と話します。

取材当日は上原区でカボチャの苗を植えていました。「またこの時期になり、久しぶりに仕事の依頼主と会えるのがうれしい」と明るく表情で他の作業員と汗を流します。

「家にずっといるより、こうやって社会と交わるといいことが多いですよ。私は100歳になるまでシルバー会員を続けたいですね」とにっこり笑顔。

「あくねの元気者」大募集！ 75歳以上の方で話題性のある方をお待ちしております。

問 介護長寿課 高齢者支援係 ☎ 73-1241 / FAX 73-0297 / ✉ korei@city.akune.kagoshima.jp

マスクの中での舌体操！



- ①舌を左のほほの内側に強く押し付ける。
- ②自分の指で、口の中の舌の先を、ほほの上から押さえる。
- ③それに抵抗するように、舌をほほの内側に、ゆっくり10回押しつける。
- ④右のほほでも同じことを繰り返す。

お口の健康は
元気になる近道



健康

ひろば

マスク生活がお口の機能
の低下を加速させる!?

新型コロナウイルス感染症の影響で、マスクが手放せない日々ですが、マスク生活が続くと、息苦しさを感じて無意識のうちに口呼吸になりがちです。

口呼吸を続けていると…

○舌の筋肉が衰える

しゃべりにくさ、飲み込みにくさ、いびき

○歯垢や舌苔が付きやすくなる

口臭、口内炎、歯周病、むし歯

○ドライマウス

のど・唇が乾く、舌や粘膜の痛み、口内炎

○全身への影響

誤えん性肺炎、顔や口元の筋肉老化

など「口呼吸は万病の元」です。

お口の健康は元気になる近道です。かかりつけ歯科医を持ち、定期的に受診しましょう。

問 健康増進課保健予防係 ☎ 73-11228

尾塚愛実さんデフリンピック出場

5月1日から15日まで、ブラジルのカシアスドスルで開催される第24回夏季デフリンピックの女子バレーボールの日本代表に、尾塚^{あいみ}愛実さんが選出されました。

尾塚さんは、2017年の前回大会でデフリンピックに初出場し、日本代表の16年振りの優勝に貢献した金メダリストです。

2019年、2020年には立て続けに大きなけがを経験し、ここ2年間は新型コロナウイルスの影響もあり、練習も十分にできないなど、多くの困難を乗り越えての選出となりました。

今大会ではチームのキャプテンも任されており、「チームの半分の選手が海外での試合が初めてとなるので、自分の経験を細かく伝え、周りを励ましなが、チーム全体でいい流れを作れるようにしたい。目標は金メダル」と力強く意気込みを話しました。

今大会は8カ国で競われ、尾塚さん率いる日本代表は2連覇を狙います。

第24回夏季デフリンピック競技大会 in ブラジル
日本選手団 特設サイト



太田整骨院・阿久根院（琴平町）で準備された寄せ書き。尾塚さんの学生時代から施術を担当する同院・澤山和代さんが企画しました。
尾塚さんの母校・鶴翔高校の後輩や来院者などの多くの方の応援メッセージが書き込まれていました。

デフリンピックとは 👁️

耳の聞こえないアスリートのためのオリンピックです。デフリンピックでは、参加者が不利にならないよう「目」でわかるさまざまな工夫がされています。

バレーボールは、デフバレーとも言われます。コート、用具、競技形式は一般のバレーボールと同じですが、コート上では、補聴器が使用できず、チームメイトの声、審判の笛の音、ボールをはじく音が聞こえない状態でプレーをします。

ボクシング中村尚暉さん優勝

3月24日から27日まで、札幌市中央体育館で第1回全日本UJフレッシュボクシング大会兼全日本UJ王座決定戦シード選手決定戦が開催され、鹿児島県予選大会と九州ブロック大会を勝ち抜いた阿久根中2年（当時）の中村^{まさき}尚暉さん（阿久根市ボクシング協会所属）が男子中学生の部64kg級Bグループ1位となりました。

この大会は、中学1・2年生限定で行われる大会で、上位成績者は、8月に行われる全日本UJ王座決定戦（U-15）のシード選手となり、中村さんはシード権を獲得しました。

中村さんは「ボクシングへのモチベーションが上がった。さらに上達したい」と話しました。



B & G あくね夢まち海洋クラブ B & G財団からマリン器材の贈呈

4月16日、大川島海水浴場を拠点にカヌー活動や海辺の清掃活動を行っている「B & G あくね夢まち海洋クラブ」が、青少年の健全育成を行うB & G財団（東京都港区）から、2人乗りカヌー8艇などのマリン器材の贈呈を受けました。

これは、同クラブが2021年に海洋クラブの登録を受けて行われたものです。

大川島海水浴場で行われた式典では、B & G財団の菅原^{さとし}悟志理事長から、クラブの安部^{じゅんいち}淳一代表へ目録が手渡され、安部代表は「たくさんの人々に阿久根の海を体験していただき、子どもたちや孫たちにこの東シナ海の宝をバトンタッチしていく」と決意を述べました。



イワシビル「名品オブ・ザ・イヤー」コト部門最高賞を受賞

(株)下園薩男商店が運営する「イワシビル」が、「2021年度 ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」の「コト部門」において、最高位となる地方創生大賞を受賞しました。

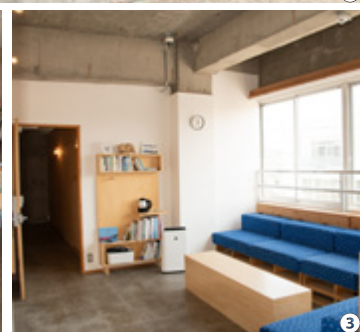
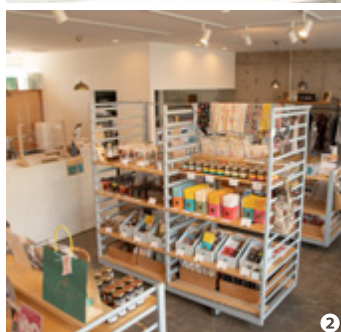
この賞は、それぞれの名品や、名品をめぐる人材・取り組みが、どれだけ地方の変革に向けた機運を醸成し、その実現に成功したかという観点から選考・表彰する制度です。

7年目を迎える今回は、101件の応募の中から「モノ」「コト」の2部門から10件の地方創生賞が選出され、さらにその中から、それぞれの部門で大賞が選出されました。

同社は、「今あるコトに一手間加え、それを誇り楽しみ人生を豊かにする」という企業理念のもとに事業展開をしており、審査では「古くからある地元名産品を軸に、若者にも受け入れられるような施策を融合させ、独自の価値を提供している」などと評価されています。

下園正博社長は「取り組み全体に対しての受賞は初めてでうれしい。若い人たちが働きたいと思えるような事業を進めることが必要であり、そのような場所を提供できるよう今後も取り組みたい」と話しました。

①イワシのモニュメントの前で受賞を喜ぶ下園社長（右）と従業員の泉野さん②若い世代に受け入れられるようパッケージに工夫をした自社商品が店内に数多く並ぶ③元々は保険会社のビルであった3階にはホステルも



大川小こいのぼり設置

4月17日、大川小学校の児童の保護者など「ぬくもりの会」の8名が、同校の校庭にこいのぼりを設置しました。

この取り組みは、地域全体で子どもたちを盛り上げたいとの思いから、ここ数年恒例の行事となっており、掲げられたこいのぼりは、地域の方が持ち寄ったものです。

会長の尻無君夫さんは「子どもたちもコロナ禍でなかなか外出ができないが、これを見て元気になってもらえれば」と思いを話しました。

こいのぼりは5月中旬まで見ることができます。



脇本小ランドセル21個 海外で再活用

3月31日、脇本小学校を卒業する6年生の児童が、ランドセルをアフガニスタンなどの国へ届けるため、愛用したランドセルを体育館に持ち寄りました。この取り組みは、SDGsをテーマとした同校の授業の一環で企画されたものです。ランドセルはNGO団体を通してアフガニスタンなどの国へ送られます。

送料の負担を補うための空き缶回収の呼び掛けに地域の方々からも協力があり、藤崎隆博校長は「小学校だけの取り組みではなく、地域の支えがあって実現できた取り組みでありがたい」と話しました。





脇本小 児童クラブと合同避難訓練実施

4月14日、脇本小学校の全校生徒が、地震・津波を想定した避難訓練を行いました。今回初めて、児童クラブの職員と学校周辺の区長も参加し、児童と一緒に、避難経路の確認などを行いました。

藤崎隆博校長は「防災教育は学校と地域が一体になって取り組むことが重要で、訓練を通して地域の方にも現場を見てもらっておくことが必要」と取り組みの説明しました。

6年生の野畑まこさんは「訓練ではなかなか実感できないけど、災害が起こった時のことを考えて行動したい」と真剣な表情で話しました。

脇本児童クラブの野中和美さんは「避難経路を初めて確認できて良かった」と話しました。



アクネ大使小川紗良さん 著書を贈呈

3月29日、女優・映画監督でアクネ大使の小川紗良さんが市を訪問され、自身初のフォトエッセイ『猫にまたたび』を市に贈呈されました。

本は、小川さん自身が好きなものへの愛を綴ったエッセイで、小川さんの魅力をたっぷりと知ることができる内容となっています。

市が舞台となった映画『海辺の金魚』の撮影の裏側の絵日記や、市内の写真も多く掲載されています。

『猫にまたたび』は市立図書館で貸し出していますので、ぜひご覧ください。



小川紗良さん著
『猫にまたたび』

市内有志がウクライナ避難民支援の取り組み

4月22日から24日にかけて、市内2か所での有志によるウクライナ避難民支援のチャリティイベントが開催され、3日間合計で110人を超える方から支援がありました。

22日、23日の2日間は、HappinessCafeSpazio（ハピネスカフェスパツィオ）と日本料理まつきが、PORTTOWN COFFEE ROASTERS・港町珈琲焙煎所、あくね夢のまちプロジェクトの協力のもと、お宿みどこのカフェテラスにて、チャリティドリンクとウクライナゆかりのお菓子を販売しました。

また、24日はチャリティ音楽祭にぎわい交流館阿久根駅にて行われ、市ゆかりの有志6組が演奏を披露しました。



①ウクライナの料理、デルニを調理する日本料理まつきの松木さん夫妻（中央・右）と牟田さん（左）②お宿みどりが場所を提供③音楽祭では6組が演奏④音楽祭冒頭であいさつする本田さん（左）と牟田さん（右）⑤イベントにはたくさんの有志が協力

これらのイベントは「鹿児島にいるウクライナの避難民のために」と、売り上げや参加料の一部を支援金として寄付する取り組みで、発起人で鹿児島市の本田静さんの呼びかけに、本市の牟田春香さんを中心とする市内有志の賛同により開催されたものです。

牟田さんは「報道で見るウクライナの現状に心を痛めた。地域で仲良く頑張ることが平和に繋がると考えた」と話しました。

本田さんは他に県内3カ所でも一連のイベントを主催しており、「避難民に対しても、ようこそという気持ちで接しられる県民になりたいという思いから企画した。参加するというアクションがうれしい」と話しました。



阿久根市内唯一の高校「鶴翔高校」
そこで過ごす生徒たちの活躍を紹介します

78人が新たな学び舎へ ～第18回鶴翔高校入学式～

4月7日(木)、第18回入学式を行い、総合学科42人、農業科学科16人、食品技術科20人、計78人が鶴翔高校に仲間入りしました。新型コロナウイルス感染症予防対策のため、新入生ならびに保護者と本校職員、そして尾嶋PTA会長のみで挙行了しました。増永泰久校長は、「鶴翔生として誇りを胸に、自覚と責任を持って行動してほしい。そしてこれから高い志をもって学校生活を送りましょう」と式辞を述べ、新入生代表の総合学科の山下太一さん(鶴川内中出身)は、「鶴翔高校の生徒として、誠実に、また謙虚に、スクールモットーの"挑戦・感動そして愛"を心に留めて、日々努力を重ねていく事を誓います」と力強く宣誓しました。



夢中になれることを見つけよう！ ～部活動紹介～

鶴翔高校では、1年生の1学期間は積極的に部活動を自由に体験できる期間となっています。そこで、各部活動の日々の取り組みを1年生に紹介するために、4月8日(金)、部活動紹介を行いました。先輩方の日頃の活動の実演やユーモアあふれる発表に、総合学科1年の赤崎春菜さん(阿久根中出身)は「中学生の頃に比べて部活動の数が多く、どの部活動に入部しようか悩みました。先輩方が部活動に励んでいる姿を見て、私も頑張りたいと思いました」と話していました。また、生徒会長の黒石晟矢さん(三笠中出身)は、「3年間の中で自分のしたいことや目標を見つけ、勉強や部活動などを通して自分自身を成長させてください。また、仲間と協力しながら充実した学校生活を過ごしてほしいです」と話しました。各部活動の発表を聞き、自分が興味を持った部活動に体験期間を通して積極的に参加し、3年間一生懸命になれる部活動に入部してくれることを期待します。



制服の正しい着こなしを！ ～制服セミナー～

4月12日(火)、制服セミナーが本校で行われました。制服の着こなしや何のために制服があるのかを学ぶために、毎年1年生を対象に実施しています。南九州トンボ株式会社の方にお越しいただき、制服の意味や制服ができるまでの過程などを学ぶことができました。総合学科1年の本優真さん(阿久根中出身)は、「たくさんの人が工夫を重ねて制服を作っていることを知り、改めて大切にしようと思いました」と、セミナーを受けた感想を話してくれました。新しい制服には、スクールカラーである群青色のほかに、活発で明るい印象の赤と清らかで清潔な白を基調としたリボンやネクタイを使用しており、鶴翔高校の生徒が色の印象のように成長してほしいという願いが込められていました。今年度は新しくデザインされた制服の完成年度ということで、鶴翔高校の伝統の一つとして誇りをもって正しい着こなしをしてくれることを期待します。



市では、ごみの減量化と循環型社会の形成を目的に、家庭から出る生ごみの分別収集に取り組んでいます。水切りバケツは市民環境課（市役所1階・3番窓口）で無料配布しています。



✓ 水切りをしっかりと

シンクで十分にしばってから生ごみ保管容器（白いバケツ）に移しましょう。

水分が多いと良い堆肥ができません。

✓ 収集日・時間を守る

生ごみは、毎週火・金曜日に収集します。収集日の午前8時30分までに、対象区のごみステーションに設置している生ごみ収集容器（青いバケツ）に出しましょう。

✓ 堆肥にできない生ごみを分別

堆肥になりにくいものや堆肥に向かないものは入れないようにしましょう。

- カットしていない大きなままの野菜
- 大きな骨や貝殻（牛、豚、鶏、サザエなど）
- 塩分や油分の多い調味料（醤油やマヨネーズなど）

✓ 異物を混入しない

プラスチック、木質、金属などは入れてはいけません。

- ラップ ・アルミホイル ・割りばし
- たばこ ・つまようじ ・バラ
- 醤油の小袋 など

収集した生ごみは堆肥化し、市民の皆さまに無料で配布しています。

袋詰めには時間を要しますので、必要な方は事前に北薩環境管理協同組合に連絡してください。

北薩環境管理協同組合（阿久根市鶴川内 10616）
☎ 0996-84-2875 平日 8:30 ~ 16:00



見守り
新鮮情報

「どんなものでもいいから女性用衣類を売ってほしい」と女性から電話があり、来訪を承諾した。後日来訪があり、着物類を見せたが「アクセサリーや金貨はないか」と

男性にせかされ、

慌てて叔母の形見

や亡夫からもらった指輪などの貴金属を出した。すると合計1200円の明細書とお金を渡され、物品を持ち帰られた。貴金属を出してしまったことを後悔している。取り戻したい。
(70歳代 女性)



©Kurosaki Gen

不用品買い取りのはずが
貴金属を買い取られた!

ひとこと助言

- 買取業者が、事前に買い取りを承諾していない物品を突然売るように要求したり、消費者の自宅を突然訪問して勧誘したりすることは禁止されています。売るつもりのない貴金属などの売却を迫られても、物品を見せず、きっぱりと断りましょう。
- 必ず契約書を受け取り、すぐに物品の種類、買取価格、買取業者の名称、連絡先などを確認しましょう
- 買取業者の訪問を受ける場合は、できるだけ一人に対応せず、信頼できる人に同席してもらいましょう。
- クーリング・オフができる場合があります。

困った時はご相談を！
阿久根市消費生活センター（商工観光課内）

☎ 73-1278

みんなのうた

短歌（阿久根短歌会）

百年を生きて駅舎に桜満ち

訪づるる人の絶ゆることなし

あの時のラブソングひとつ口ずさみ

月を見ている青春遙か

コロナ禍に予らとも会はずひとり居は

庭に咲きつぐ花に癒さる

恋文の投函迷ひし日も遙か

君の面輪の若きまま蹶つ

短歌（個人）

悲しみの香しく咲きしのぶより

しずかに澄みていにしえの和歌

俳句（阿久根俳句会）

「待つた」する孫と連珠の日永かな

水鳥の漂う海の日永かな

永き日や笑顔残して友帰る

一仕事加えたくなる日永かな

薩摩狂句（阿ん文旦会） 題「筍・たけんこ」

屋敷内ち 出っ筍ば 爺が手打っ

【唱】物置の中ずい 角出た雨後の筍

春の料理 毎日筍 飽んどしっ

【唱】痛か腰し爺が 掘った筍じやんど

谷口久美子

飛松保子

野村克枝

別府義明

竹の宮田鶴子

大瀧克義

谷口俊明

波留淑子

藤脇アイ子

木原音舞

【投稿先】〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地「阿久根市総務課『広報あくね みんなのうた』コーナー」まで
氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別をご記入の上、郵送またはメールでお寄せください。
【メール】hishokoho@city.akune.kagoshima.jp 【電話】0996-73-1208 ※紙面の都合上ご紹介できない場合あり。

図書館だより

☎ 0996-72-0607

🕒 9:00 ~ 19:00

📅 休 原則月曜日



お知らせ

<6月の行事>

バンビ教室 4日（土）
映画会 18日（土）
読書の日記念 25日（土）
読み聞かせ会

<図書館利用者カードについて>

昨年の4月から、電算化に伴い図書館利用者カードが新しくなっています。カードの発行には本人確認のため身分証明書が必要です。お子さまも健康保険証などでの確認を行います。ご利用、ご来館をお待ちしております。

新刊『古本食堂』原田 ひ香（著）



本が好きだという想いは強いが、進路に悩む国文科の学生、美希喜。そんな時、大叔父の古書店を、彼の妹の珊瑚さんが継ぐことに。美希喜は珊瑚さんの手伝いをするようになり…。

新刊『朱色の化身』塩田 武士（著）



父から、失踪したゲームプランナー辻珠緒に会えないかと依頼された大路亨。行方を追い始めた亨は、彼女の人生に、昭和31年の福井の大火が大きな影響を及ぼしていることに気づき…。

新刊『母子草の記憶』小杉 健児（著）



自分の過去を題材に作品を書くことと決意したノンフィクション作家の草下彰。彼が中学生のときに両親は殺害され、犯人はいまだ不明だった。唯一の手がかりは両親の殺害前に彼の家を訪ねてきた男で…。

新刊『はやくしなさい！』中川 ひろたか（文）村上 康成（絵）



「はやくしなさい！」ついお母さんが口にしてしまう言葉。「なんではやくはやくばっかりいってるの？」という子どもの質問にお母さんはどんどん空想を広げて答えて…。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。
ご了承ください。



野元地区に「青空サロン」誕生

4月18日、野元地区（大川）で「青空サロン」が開催され、参加した地域住民が交流を深めました。

この取り組みは、中屋敷区の民生委員の中村てるみさんが、移動距離の問題などで中屋敷区公民館で開催されている「いきいきサロン」になかなか参加することのできない野元地区の方々に新たな「通いの場」を作りたいと企画したものです。野元地区と中屋敷地区は、合併後は両公民館を交互に使いサロン活動を開催していましたが、旧野元地区公民館の老朽化により、近年は中屋敷地区公民館のみでの開催となっていました。

そこで中村さんは旧野元地区公民館の敷地内にある観音様に着目し、功德日（仏教で、平日の参詣以上に功德があるとされる日）である4月18日に合わせて、ぜんざいの振る舞いを企画しました。当日は野元地区の方も多く参加し、久しぶりに顔を合わせた参加者からは多くの喜びの声が聞かれました。

中村さんは「地域の方々が集い、楽しく交流することで、一人一人の元気や地域の元気につながるのではと考えています。今後も定期的に開催し、継続していきたい」と思いを話しました。

今月の題字

阿久根

西目小学校6年

龍田 結さん



私の将来の夢はキャビンアテンダントになることです。小さいころに飛行機に乗り、こわくてドキドキしていたら、キャビンアテンダントさんがやさしく声をかけてくれました。私も、乗客のみなさんに寄りそえるようなキャビンアテンダントになりたいです。

4月号から「みんなのアルバム」コーナー上部のイラストは、市の若手職員の一人が作ったものです。シンプルだけど、ボンタンや夕日など阿久根の象徴的なものがわかりやすく描かれていて、すごくいいものに仕上がっていると思います。ちょっと注目してみてください。（西村）



この度、広報あくねの編集を担当します新規採用職員川畑優輝です。子どもの頃から見ていた広報あくねの編集に携われ、とても嬉しく感じています。記事の書き方、一眼レフの取り扱いなどわからないことが多く、勉強しながらですが一日でも早く覚えらるようがんばります。私の家族が広報に掲載されたときは、家族中でお祭り騒ぎとなり、今でもときどき、そのページを見返しては思い出に話を膨らませています。市民の方一人一人の思い出となりますような、記事作りをしていきますので、どうぞよろしく願います。（川畑）

次号（6月号）は、6月15日（水）発行予定です。

人のうごき（4月30日現在）

前月比

人 □	19,116人 (- 1 9)	
男	9,055人 (- 1 1)	
女	10,061人 (- 8)	
世帯数	9,888 世帯 (+ 2 3)	
●出生	3人/●死亡	32人
●転入	85人/●転出	78人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。

コロナを吹き飛ばす、楽しい落語を堪能しよう！

爆笑落語四人会2022

出演：桂 竹丸、三遊亭 遊雀、古今亭 今輔、三遊亭 遊子

日時 **6月22日** 水 開場 13:00
開演 14:00

場所 風テラスあくね ホール

チケット 全席自由席 1,000円

プレイガイド

風テラスあくね、ブック
センター書林、市立図書
館、富浜書店、にぎわい
交流館阿久根駅

問 生涯学習課 ☎ 72-1051



広報あくねに有料広告を掲載しませんか

問 総務課 秘書広報係 ☎ 0996-73-1208

市では、広報紙を広告媒体として提供しています。お店やイベントなどのPRにぜひご利用ください。なお、広告の掲載の可否については審査の上、決定します。

◆ 掲載位置

2色刷りページ下段および裏表紙下段

◆ 規格 1枠 縦50mm × 横85mm

◆ 掲載料（1枠、税込み）

2色刷り：5千円 カラー刷り：1万円

◆ 広告のデザイン

広告原稿は各自で作成してください。ただし、内容によっては修正をお願いする場合があります。また、掲載位置の指定はできません。

◆ 申し込みについて

原則、掲載希望月の前月15日までに申請書と掲載原稿を提出してください。

サンセットロードにハート型のオブジェが完成！



LINE公式アカウント

@akunecity

友だち
募集中

阿久根市

LINEの「友だち追加」から、
ID検索するかQRコードを
スキャンしてください

第48回
**鹿児島
ブロック大会**
in 阿久根
JCI KAGOSHIMA BLOC CONVENTION

2022 **6/11** 土
◎ 阿久根市民交流センター
(風テラスあくね)

しずる

入場
無料

JCI Japan

出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町 3-24

0996-79-3535

初回の相談料は
1時間まで無料です

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他
幅広い分野を取り扱っております。お困りの
ことについて、お気軽にご相談ください。
まずは、お電話でご予約ください。

